

## 研究成果発表会

# 岡山発の技術シーズを公開します!

岡山県では、地域の有するポテンシャルを活かした産業活性化を図るため、県内の大学等や岡山県工業技術センターにおける技術シーズ創出を目的に、ものづくりの高度化に関する基盤技術分野、新規医療の創造に関する基盤技術分野、機能性食品に関する基盤技術分野等に係る研究開発を推進しています。

このたび、平成30年度の研究成果を広く県内産業に発信するため、下記により研究成果発表会を開催いたします。

年度末のご多用の時期とは存じますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 日 時 平成31年 **3月15日**(金) **13時から16時**
- 会 場 **岡山ロイヤルホテル 2階光楽の間**  
(岡山市北区絵図町2-4)  
※地図はこちらをご覧ください → <http://www.orh.co.jp/access>  
※当日は隣接会場で「次世代産業に関わる大学・高専シーズ発信会」を開催しています。
- 主 催 **岡山県**
- 参加費 **無料**
- 内 容 詳細は裏面をご覧ください。発表はポスター形式で行います。
- 事務局 岡山県産業労働部産業振興課  
イノベーション推進班 担当 嶋田、浦野 (TEL: 086-226-7380)

ものづくり  
の高度化

機能性食品



新規医療の創造

平成30年度特別電源所在県科学技術振興事業 研究成果発表会

ものづくりの高度化に関する基盤技術研究

A：超精密生産技術分野		B：EV関連技術分野		C：環境、バイオ分野	
番号	テーマ名	研究代表者			
A-1	★カーボンナノチューブ/セルロース複合多機能無熱糸およびセンサーの開発	岡山大学大学院自然科学研究科	林 靖彦		
A-2	粘弾性理論に基づくポリマーボンド砥石による次世代半導体基板の高効率超精密研削加工	岡山大学大学院自然科学研究科	大橋 一仁		
A-3	フローマイクロリアクターによる生物活性化化合物の自動合成検討	岡山大学大学院自然科学研究科	萬代 大樹		
A-4	近赤外レーザを用いた銅の高品位微細溶接法の開発	岡山大学大学院自然科学研究科	岡本 康寛		
A-5	ノズルフラッシング条件の最適化によるワイヤ放電加工性能の向上	岡山大学大学院自然科学研究科	岡田 晃		
A-6	安価な原料かつ低環境負荷な製法を用いる高性能絶縁材料の開発	岡山理科大学理学部基礎理学科	東村 秀之		
A-7	マイクロ2重液滴の高速生成を実現する高周波振動デバイスの試作研究	岡山大学大学院自然科学研究科	神田 岳文		
A-8	カーボンナノウォールで修飾した大比表面積活性炭の低コスト製造と吸着機能の研究	岡山大学大学院自然科学研究科	池田 直		
A-9	中温動作が可能なプロトン伝導型固体電解質の開発	岡山大学大学院環境生命科学研究科	亀島 欣一		
A-10	超精密有機合成技術を基盤とした有機EL材料の一般普及を実現する機能性分子の創製	岡山大学異分野基礎科学研究所	岩崎 真之		
A-11	データマイニングに支援された研削砥石選定システムの開発	岡山大学大学院自然科学研究科	児玉 紘幸		
A-12	磁気を用いた鋼板硬度の高精度非破壊検査法の開発	岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科	堺 健司		
A-13	ハイブリッドプラズマによるDLC成膜技術に関する研究	岡山県工業技術センター	國次 真輔		
A-14	塩素系薬剤の作用機構と高分子材料への影響に関する研究	岡山県工業技術センター	岩路 仁		
B-1	★電気自動車の普及に貢献する高容量かつ高速充放電可能なリチウムイオン電池の開発	岡山大学異分野融合先端研究コア	仁科 勇太		
B-2	★機電一体化SiCインバータの小型・高効率化および高信頼性化に関する研究	岡山理科大学工学部電気電子システム学科	笠 展幸		
B-3	EV化に適合する、軽量かつ耐熱性を備えた樹脂を産み出す新触媒の基盤技術開発	岡山大学大学院自然科学研究科	押木 俊之		
B-4	電気自動車用ワイヤレス給電の共振器部品の製造ばらつきによる給電電力低下を防ぐ受電側同期整流器の新しい制御方式の提案	岡山大学大学院自然科学研究科	平木 英治		
B-5	EV用永久磁石材料を指向した高濃度ニッケル置換M型フェライトの新規合成法の開発	岡山大学大学院自然科学研究科	中西 真		
B-6	高分子吸着剤ブロックを活用するEV向け高性能空調システムの開発	岡山大学大学院自然科学研究科	堀部 明彦		
C-1	★ナノ繊維光触媒を利用したCO2フリー水素製造シートデバイス開発	岡山大学大学院環境生命科学研究科	高口 豊		
C-2	★アオコの大繁殖を抑制するバイオ燃料電池の構築	岡山大学大学院環境生命科学研究科	田村 隆		
C-3	二酸化炭素を有用物質へ変換する多核金属錯体触媒	岡山大学大学院自然科学研究科	依馬 正		
C-4	大面積プリンタブル太陽電池を指向した光耐久性有機色素の開発	岡山理科大学理学部化学科	岩永 哲夫		
C-5	チアジアゾール系半導体ポリマーを基盤とした高性能有機薄膜太陽電池材料の開発	岡山大学異分野基礎科学研究所	森 裕樹		

新規医療の創造に関する基盤技術研究

番号	テーマ名	研究代表者			
D-1	★がんの低侵襲治療を可能にする針穿刺ロボット（Zerobot）の改良：製品化に向けた安全性向上のための機能開発	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	平木 隆夫		
D-2	★深部がん等、難治性がんを標的とした放射線依存光・超音波力学治療に関する基盤研究	岡山大学中性子医療研究センター	松浦 栄次		
D-3	★化学、計算科学、医学を融合した感光色素を用いた医療用材料およびその関連機器の開発	岡山大学大学院自然科学研究科	内田 哲也		
D-4	★生活習慣病の増悪化因子「HMGB1」に対する分子標的シグナル遮断薬の開発と新規治療法の創成	就実大学薬学部	森 秀治		
D-5	アルツハイマー病予防食品成分を迅速検索するシステム開発	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	井上 剛		
D-6	プラスチック材料を用いた患者転落防止機能付きX線透視下手術板の開発	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	大原 利章		
D-7	セルロースナノファイバーを応用した高機能歯科材料の開発	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	長岡 紀幸		
D-8	細径空圧人工筋を用いた車椅子転落防止装置の開発	岡山大学大学院自然科学研究科	脇元 修一		

機能性食品に関する基盤技術研究

番号	テーマ名	研究代表者			
E-1	岡山県産黄こう由来ペプチドによる快眠誘導性食材の開発	就実大学薬学部	坪井 誠二		

※テーマ名の前に★があるものは、グループ研究となります。